

## 工事費積算参考資料

本資料は、入札参加者の適切な見積りに資するため、発注者が用いた積算資料を参考として掲示するものであり、契約書第1条の設計図書ではありません。

従いまして、請負契約上の拘束力を生じるものではなく、受注者は、施工条件及び地質条件等を十分考慮して、仮設、施工方法及び安全対策等、工事目的物を完成するための一切の手段について、設計図書に特別な定めがある場合を除き受注者の責任において定めるものとします。

なお、本資料の有効期限は、この工事の入札日までとします。

施工年度	令和3年度
契約番号	2021001028
工事名	令和3年度 伊賀市水道施設整備事業 舗装復旧工事（石川工区）

単価適用日	令和3年8月1日	
積算基準適用版	令和2年改訂版（水道事業実務必携） ※諸経費は令和3年改訂版基準を採用	
適用単価地区	伊賀	
諸経費情報	諸経費工種	開削工事及び小口径推進工事
	週休補正×施工地域区分	【週休補正なし】×一般交通影響あり②
	現場環境改善費計上区分	計上しない
	前払金支出割合	35%を超える場合
	契約保証補正	金銭的保証
	経費調整区分	経費調整しない

(直接工事費計上分)

別添の「積算資料(本工事費内訳表)」、「積算資料(単価表)」によります。

※「積算資料(本工事費内訳表)」、「積算資料(単価表)」に記載している機械の機種など(仕様書に明示している機種を除く)は、当該機種を指定するものではなく、発注者が積算上用いた条件を明示しています。

その他

--

(共通仮設費計上分)

※「積算資料(本工事費内訳表)」、「積算資料(単価表)」に記載している機械の機種など(仕様書に明示している機種を除く)は、当該機種を指定するものではなく、発注者が積算上用いた条件を明示しています。

1. 運搬費

運搬費の計上	(あり) ・ なし
--------	-----------

別添の「積算資料(本工事費内訳表)」等による。

--

2. 準備費

準備費の計上	あり ・ (なし)
--------	-----------

--

3. 事業損失防止施設費

事業損失防止施設費の計上	あり ・ (なし)

4. 安全費

安全費の計上	あり ・ (なし)

5. 役務費

役務費の計上	あり ・ (なし)

6. 技術管理費

技術管理費の計上	あり ・ (なし)

7. 営繕費

営繕費の計上	あり ・ (なし)

(諸経費全般)

1. 支給品費の取り扱い

支給品	あり ・ (なし)

2. 処分費の取り扱い

処分費の控除	(あり) ・ なし
水道事業実務必携の取り扱いに基づき、建設廃棄物受入れ料金の「処分費」の金額については、所定の金額を諸経費対象から控除しています。処分単価は、アスファルト塊 (6,340円/m <sup>3</sup> )、無筋コンクリート塊 (6,340円/m <sup>3</sup> )、汚泥 (25,000円/t) としています。	
その他確認事項等	あり ・ なし

3. スクラップ評価額の取り扱い

スクラップ評価額	あり ・ (なし)

積算資料（本工事費内訳表）

工事区分、工種、種別、細別	規 格	単位	数量	参考事項			
				名称	単位	数量	摘 要
本工事費							
01: φ 7 5 路線							
舗装復旧		式	1				
舗装復旧		式	1				
土工・撤去工			1	舗装版切断(施工パッケージ) 舗装版種別=アスファルト舗装版; アスファルト舗装版厚=15cm以下; 費用の内訳=全ての費用	m	27	CB430510(0001)
				舗装切断排水処理	t	1	第0001号単価表
				路面切削(施工パッケージ) 施工区分・平均切削深さ=全面切削6cm以下(4000m2以下); 段差すりつけの撤去作業=段差すりつけの撤去無し; 費用の内訳=全ての費用	m2	1,170	CB430010(0002)
				舗装版直接掘削・積込工 バックホウ規格( )は平積み=山積0.13m3(0.10m3); 掘削As舗装版厚=0cm超え10cm以下; バックホウ機種=排出ガス対策型	m2	431	第0002号施工単価表
				殻運搬(路面切削)(施工パッケージ) DID区間の有無=無し; 運搬距離明細出力区分=明示しない; 運搬距離=15.6 km; 費用の内訳=全ての費用	m3	58	第0003号施工単価表
				アスファルト塊運搬費 処理種別=アスファルト塊運搬費; 積込機種選択( )は平積み=小型バックホウ 山積0.13m3(0.10m3); 運搬機種=ダンプトラック 2t 積; 運搬距離明細出力区分=明示しない; 運搬距離(km)=15.6 km; タイヤ損耗費計上区分=路面良好; 運搬状況区分=D I D 率区間無し	m3	22	第0004号施工単価表
				建設廃棄物受入れ料金(As塊)	m3	80	ZX651590

積算資料（本工事費内訳表）

工事区分、工種、種別、細別	規 格	単位	数量	参考事項			
				名 称	単 位	数 量	摘 要
舗装工				不陸整正(施工パッケージ) 補足材料の有無=無し；費用の内訳=全ての費用	m2	431	CB410010(0004)
				表層(車道・路肩部)(施工パッケージ) 1層当り平均仕上り厚(mm)=1層当り平均仕上り厚 50 mm；平均幅員=1.4m以上3.0m以下； 材料=再生密粒度アスファルト混合物(13)； 施工箇所=車道・路肩；締固め後密度(t/m3)=締固め後密度 2.35t/m3；瀝青材料種類=タックコート PK-4；費用の内訳=全ての費用	m2	1,170	第0005号施工単価表
				表層(車道・路肩部)(施工パッケージ) 1層当り平均仕上り厚(mm)=1層当り平均仕上り厚 30 mm；平均幅員=1.4m以上3.0m以下； 材料=再生密粒度アスファルト混合物(13)； 施工箇所=車道・路肩；締固め後密度(t/m3)=締固め後密度 2.35t/m3；瀝青材料種類=タックコート PK-4；費用の内訳=全ての費用	m2	237	第0006号施工単価表
				表層(車道・路肩部)(施工パッケージ) 1層当り平均仕上り厚(mm)=1層当り平均仕上り厚 50 mm；平均幅員=1.4m以上3.0m以下； 材料=再生密粒度アスファルト混合物(13)； 施工箇所=車道・路肩；締固め後密度(t/m3)=締固め後密度 2.35t/m3；瀝青材料種類=プライムコート PK-3；費用の内訳=全ての費用	m2	431	第0007号施工単価表
附帯工		式	1	アスカーブ(施工パッケージ) 断面積=140cm2以上155cm2未満；材料=再生細粒度アスファルト混合物(13)；費用の内訳=全ての費用	m	7	CB410330(0008)
				仕切弁BOX嵩上工 φ380	箇所	3	第0002号単価表
				既設BOX撤去工(仕切弁BOX)	箇所	1	第0005号単価表

積算資料（本工事費内訳表）

工事区分、工種、種別、細別	規 格	単位	数量	参考事項			
				名 称	単 位	数 量	摘 要
区画線工			1	区画線工〔溶融式・手動〕（標準単価） 週休補正区分=週休補正なし；規格・仕様区分=実線 幅 15cm；時間的制約・作業時間帯=無・昼間；供用区分=供用区間；排水性舗装区分=通常舗装(排水性舗装以外)；塗布厚=1.5mm（標準）；塗料区分=白；塗料規格=溶融式 ガラスビーズ含有量 15～18%；プライマー規格=アスファルト舗装；費用の内訳=全ての費用	m	385	第0013号施工単価表
				区画線工〔溶融式・手動〕（標準単価） 週休補正区分=週休補正なし；規格・仕様区分=破線 幅 15cm；時間的制約・作業時間帯=無・昼間；供用区分=供用区間；排水性舗装区分=通常舗装(排水性舗装以外)；塗布厚=1.5mm（標準）；塗料区分=白；塗料規格=溶融式 ガラスビーズ含有量 15～18%；プライマー規格=アスファルト舗装；費用の内訳=全ての費用	m	190	第0014号施工単価表
安全費		式	1	交通誘導警備員費 交通誘導警備員A人数=交通誘導警備員A 0人；交通誘導警備員B人数=交通誘導警備員B 14.1人	式	1	第0015号施工単価表
02:給水路線							
舗装復旧		式	1				
舗装復旧		式	1				
土工・撤去工			1	舗装版切断(施工パッケージ) 舗装版種別=アスファルト舗装版；アスファルト舗装版厚=15cm以下；費用の内訳=全ての費用	m	6	CB430510(0001)
				舗装切断排水処理	t	1	第0001号単価表
				路面切削(施工パッケージ) 施工区分・平均切削深さ=全面切削6cm以下(4000m2以下)；段差すりつけの撤去作業=段差すりつけの撤去無し；費用の内訳=全ての費用	m2	41	CB430010(0002)

積算資料（本工事費内訳表）

工事区分、工種、種別、細別	規 格	単位	数量	参考事項			
				名 称	単 位	数 量	摘 要
舗装工		式	1	舗装版直接掘削・積込工 バックホウ規格（ ）は平積み=山積0.28m3 (0.20m3)；掘削As舗装版厚=0cm超え10cm以下；バックホウ機種=排出ガス対策型	m2	453	第0008号施工単価表
				舗装版直接掘削・積込工 バックホウ規格（ ）は平積み=山積0.13m3 (0.10m3)；掘削As舗装版厚=0cm超え10cm以下；バックホウ機種=排出ガス対策型	m2	114	第0002号施工単価表
				殻運搬（路面切削）（施工パッケージ） DID区間の有無=無し；運搬距離明細出力区分=明示しない；運搬距離= 15.6 km；費用の内訳=全ての費用	m3	2	第0003号施工単価表
				アスファルト塊運搬費 処理種別=アスファルト塊運搬費；積込機種選択（ ）は平積み=バックホウ 山積0.28m3 (0.20m3)；運搬機種=ダンプトラック 4t 積；運搬距離明細出力区分=明示しない；運搬距離 (km) = 15.6 km；タイヤ損耗費計上区分=路面良好；運搬状況区分=D I D率区間無し	m3	23	第0009号施工単価表
				アスファルト塊運搬費 処理種別=アスファルト塊運搬費；積込機種選択（ ）は平積み=小型バックホウ 山積0.13m3 (0.10m3)；運搬機種=ダンプトラック 2t 積；運搬距離明細出力区分=明示しない；運搬距離 (km) = 15.6 km；タイヤ損耗費計上区分=路面良好；運搬状況区分=D I D率区間無し	m3	6	第0004号施工単価表
				建設廃棄物受入れ料金 (As塊)	m3	30	ZX651590
				不陸整正（施工パッケージ） 補足材料の有無=無し；費用の内訳=全ての費用	m2	567	CB410010(0004)



積算資料（本工事費内訳表）

工事区分、工種、種別、細別	規 格	単位	数量	参考事項			
				名称	単位	数量	摘 要
				表層（車道・路肩部）（施工パッケージ） 1層当り平均仕上り厚(mm)=1層当り平均仕上り厚 50 mm；平均幅員=1.4m以上3.0m以下； 材料=再生密粒度アスファルト混合物（13）； 施工箇所=車道・路肩；締固め後密度（t/m3）=締固め後密度 2.35t/m3；瀝青材料種類=タックコート PK-4；費用の内訳=全ての費用	m2	23	第0005号施工単価表
				表層（車道・路肩部）（施工パッケージ） 1層当り平均仕上り厚(mm)=1層当り平均仕上り厚 30 mm；平均幅員=1.4m以上3.0m以下； 材料=再生密粒度アスファルト混合物（13）； 施工箇所=車道・路肩；締固め後密度（t/m3）=締固め後密度 2.35t/m3；瀝青材料種類=タックコート PK-4；費用の内訳=全ての費用	m2	86	第0006号施工単価表
		式	1	表層（車道・路肩部）（施工パッケージ） 1層当り平均仕上り厚(mm)=1層当り平均仕上り厚 50 mm；平均幅員=1.4m以上3.0m以下； 材料=再生密粒度アスファルト混合物（13）； 施工箇所=車道・路肩；締固め後密度（t/m3）=締固め後密度 2.35t/m3；瀝青材料種類=プライムコート PK-3；費用の内訳=全ての費用	m2	567	第0007号施工単価表
附帯工		式	1	既設BOX撤去工（仕切弁BOX）	箇所	2	第0005号単価表
区画線工		式	1	区画線工〔溶融式・手動〕（標準単価） 週休補正区分=週休補正なし；規格・仕様区分=実線 幅 15cm；時間的制約・作業時間帯=無・昼間；供用区分=供用区間；排水性舗装区分=通常舗装（排水性舗装以外）；塗布厚=1.5mm（標準）；塗料区分=白；塗料規格=溶融式 ガラスビーズ含有量 15～18%；プライマー規格=アスファルト舗装；費用の内訳=全ての費用	m	6	第0013号施工単価表
安全費		式	1	交通誘導警備員費 交通誘導警備員A人数=交通誘導警備員A 0人；交通誘導警備員B人数=交通誘導警備員B 9.6人	式	1	第0016号施工単価表

積算資料（本工事費内訳表）

工事区分、工種、種別、細別	規 格	単位	数量	参考事項			
				名称	単位	数量	摘 要
03:消火栓							
舗装復旧		式	1				
舗装復旧		式	1				
附帯工		式	1	既設BOX撤去工(消火栓BOX)	箇所	1	第0006号単価表
区画線工		式	1	区画線工〔熔融式・手動〕(標準単価) 週休補正区分=週休補正なし; 規格・仕様区分=実線 幅 15cm; 時間的制約・作業時間帯=無・昼間; 供用区分=供用区間; 排水性舗装区分=通常舗装(排水性舗装以外); 塗布厚=1.5mm(標準); 塗料区分=黄(鉛・クロムフリー); 塗料規格=熔融式 カラスビースト含有量 15~18%; プライマー規格=アスファルト舗装; 費用の内訳=全ての費用	m	3	第0017号施工単価表
直接工事費計		式	1				
間接工事費							
共通仮設費							
運 搬 費	合併01	式	1	建設機械運搬費 運搬質量(t)= 28.5 t; 片道運搬距離(km)=9.5 km; 特大品割増(C1)=7 割増; 悪路割増(C2)=0 割増; 深夜割増(C4)=0 割増	台	2	第0018号施工単価表
共通仮設費(率計上額)		式	1				
共通仮設費計		式	1				
純工事費		式	1				
現場管理費		式	1				

積算資料（本工事費内訳表）

工事区分、工種、種別、細別	規 格	単位	数量	参考事項			
				名称	単位	数量	摘 要
工事原価		式	1				
一般管理費等		式	1				
工事価格		式	1				
消費税及び地方消費税相当額		式	1				
本工事費計		式	1				

積算資料（単価表）

SJ0010 舗装切断排水処理		第 0001 号単価表	
		10.000 t	当り
名 称	単 位	数 量	摘 要
汚泥(産業廃棄物)	t	10.000	TJ0372
アスファルト塊運搬費	m3	9.100	第0001号施工単価表 処理種別=アスファルト塊運搬費；積込機種選択（ ）は平積み=小型バック ホウ 山積0.13m3 (0.10m3)；運搬機種=ダンプトラック 2 t 積；運搬距離明細 出力区分=明示しない；運搬距離 (km) = 19.8 km；タイヤ損耗費計上区分=路 面良好；運搬状況区分=D I D率区間無し
合 計	t	10.000	
単位当り	t	1.000	当り

積算資料（単価表）

SJ0020 仕切弁BOX嵩上工 φ 380		第 0002 号単価表 1.000 箇所 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
鉄蓋設置工(仕切弁BOX) φ 380	個	1.000	第0003号単価表
鉄蓋撤去工(仕切弁BOX) φ 380	個	1.000	第0004号単価表
舗装版切断(施工パッケージ)	m	4.000	CB430510(0001) 舗装版種別=アスファルト舗装版; アスファルト舗装版厚=15cm以下; 費用の内訳=全ての費用
舗装版直接掘削・積込工	m <sup>2</sup>	0.870	第0008号施工単価表 バックホウ規格( )は平積み=山積0.28m <sup>3</sup> (0.20m <sup>3</sup> ); 掘削As舗装版厚=0cm 超え10cm以下; バックホウ機種=排出ガス対策型
アスファルト塊運搬費	m <sup>3</sup>	0.040	第0009号施工単価表 処理種別=アスファルト塊運搬費; 積込機種選択( )は平積み=バックホウ 山積0.28m <sup>3</sup> (0.20m <sup>3</sup> ); 運搬機種=ダンプトラック 4t積; 運搬距離明細出力 区分=明示しない; 運搬距離(km) = 15.6 km; タイヤ損耗費計上区分=路面良 好; 運搬状況区分=D I D率区間無し
建設廃棄物受入れ料金(無筋Con塊)	m <sup>3</sup>	0.040	ZX651580
掘削(施工パッケージ)	m <sup>3</sup>	0.160	CB210100(0009) 土質=土砂; 施工方法=現場制約あり

積算資料（単価表）

SJ0020 仕切弁BOX嵩上工 φ380		第 0002 号単価表 1.000 箇所 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
埋戻し(施工ハッケージ)	m3	0.160	CB210410(0010) 施工方法=現場制約あり；土質区分=土砂；締め固めの有無=締め固め有り
表層工・人力施工（車道・路肩）	m2	0.870	第0010号施工単価表 施工区分=表層工・人力施工（車道・路肩）；仕上り厚=仕上り厚 5cm；瀝青材料散布の有無=有；瀝青材料の種類=プライムコート（車道・路肩）；砂計上区分=砂散布計上なし；混合物区分=再生密粒度アスコン(13)；交通量区分=N4以下；締め固め後密度(kg/m3)=締め固め後密度 2350kg/m3
合 計	箇所	1.000	
単位当り	箇所	1.000	当り

積算資料（単価表）

SJ0270 鉄蓋設置工(仕切弁BOX) φ 380		第 0003 号単価表 1.000 個 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
普通作業員	人	0.060	RX010040
合 計	個	1.000	
単位当り	個	1.000	当り

SJ0250 鉄蓋撤去工(仕切弁BOX) φ 380		第 0004 号単価表 1.000 個 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
普通作業員	人	0.030	RX010040
合 計	個	1.000	
単位当り	個	1.000	当り

積算資料（単価表）

SF1001 既設BOX撤去工(仕切弁BOX)		第 0005 号単価表	
		10.000 箇所	当り
名 称	単 位	数 量	摘 要
鉄蓋撤去工(仕切弁BOX)			第0004号単価表
φ 380	個	10.000	
掘削(施工ハッケージ)			CB210100(0009) 土質=土砂; 施工方法=現場制約あり
	m3	1.800	
再生クラッシャーラン			ZX030600
RC-40	m3	2.000	
無筋コンクリート塊運搬費			第0012号施工単価表 処理種別=無筋コンクリート塊運搬費; 積込機種選択( )は平積み=バック ホウ 山積0.28m3 (0.20m3); 運搬機種=ダンプトラック 4t 積; 運搬距離明細 出力区分=明示しない; 運搬距離 (km) = 15.6 km; タイヤ損耗費計上区分=路 面良好; 運搬状況区分=DI D率区間無し
	m3	0.600	
建設廃棄物受入れ料金(無筋Con塊)			ZX651580
	m3	0.600	
合 計	箇所	10.000	
単位当り	箇所	1.000	当り



積算資料（単価表）

SF1002 既設BOX撤去工(消火栓BOX)		第 0006 号単価表	
		10.000 箇所	当り
名 称	単 位	数 量	摘 要
鉄蓋撤去工(消火栓BOX)			第0007号単価表
□600*500	個	10.000	
掘削(施工ハッケージ)			CB210100(0009) 土質=土砂; 施工方法=現場制約あり
	m3	1.400	
再生クラッシャーラン			ZX030600
RC-40	m3	2.000	
無筋コンクリート塊運搬費			第0012号施工単価表 処理種別=無筋コンクリート塊運搬費; 積込機種選択( )は平積み=バック ホウ 山積0.28m3(0.20m3); 運搬機種=ダンプトラック 4t積; 運搬距離明細 出力区分=明示しない; 運搬距離(km)=15.6km; タイヤ損耗費計上区分=路 面良好; 運搬状況区分=DI D率区間無し
	m3	1.000	
建設廃棄物受入れ料金(無筋Con塊)			ZX651580
	m3	1.000	
合 計	箇所	10.000	
単位当り	箇所	1.000	当り

積算資料 (単価表)

SJ0260 鉄蓋撤去工(消火栓BOX) □600*500		第 0007 号単価表 1.000 個 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
普通作業員	人	0.070	RX010040
合 計	個	1.000	
単位当り	個	1.000	当り



交通誘導員 算定明細書(1)

事業費目市単独事業 令和3年度 伊賀市水道施設整備事業 舗装復旧工事(石川工区) ver. 190801

【 1日当り標準作業量 】

Main calculation table with columns: Code, Work Type, Item, Category, Unit, Daily Quantity, and columns 1-10 for pipe work. Includes sub-totals for '実日数' (3.98) and '交通整理員' (8.0).

交通整理員 A N = 3.98 × 2 + 0.00 = 7.96 人
交通整理員 B N = 0.00 × 2 + 0.00 = 0.00 人
交通整理員(A+B) N = 7.96 + 0.00 = 7.96 人

Summary table with columns: 区分, 交通整理員 A, 交通整理員 B, 計. Values: 2, 0.00, 9.55, 9.6

Table with columns: 区分, 現場条件, 係数 (誘導員A, 誘導員B). Rows for 1-6 time periods.

<備考> ※1 管路工に伴う土工作業(掘削・埋戻)の1日当り施工量については、管路工の施工量に含むものとします。